

第2760地区
豊田ロータリークラブ
 『ロータリーに誇りと自信を！魅力あるクラブを目指して』
<http://www.toyotarc.jp>

本日の例会

第2415回

日時 平成22年2月18日(木) 12:30~13:30
 場所 ホテルトヨタキャッスル
 卓話 光岡新吾君
 -今週の祝福-
 会員誕生日 2月24日 伊藤康司君
 ご夫人誕生日 2月19日 斎藤正吉君ご夫人 美花様
 2月21日 横尾 貢君ご夫人 光子様
 2月22日 丸井俊裕君ご夫人 優子様
 結婚記念日 2月20日 三宅英臣・啓子 ご夫妻
 2月20日 佐藤博文・裕美 ご夫妻
 2月25日 秋田敬治・夕子 ご夫妻

前回の例会

第2414回 クラブフォーラム

日時 平成22年2月4日(木) 12:30~13:30
 会場 ホテルトヨタキャッスル
 司会 会場委員会 伴 征雄君
 斉唱 国歌『君が代』『奉仕の理想』
 四つのテスト 職業奉仕委員会 河合弘義君
 来訪者 米山奨学生 王 琦 様

会務報告 会長挨拶 岡田勝美 会長

皆さんこんにちは。本日は会長報告、会務報告はありません。
 昨日は節分でした。皆さんのご家庭でも豆まきをされたかと思えます。この節分というものは、もともとは立春、立夏、立秋、立冬など季節の変わり目の前日を言ったようですが、いつの間にか、立春の前日のみを節分と言うようになりました。また、節分が終わると暦の上では翌日から春になります。まだまだ寒いですが・・・とここで、節分の行事はもともと古くから中国で疫病や邪気などを追い払うために大みそかの日、鬼の面をつけた人を桃の木で作った弓で射って追い払うという行事が行われていたようです。それが奈良時代頃に日本に入り、やがて平安時代に似たような行事が大みそかに郷に広まったとのこと。実際に豆まきが行われるようになったのは室町時代中期だということのようです。また、今のように豆まきが盛大に一般の庶民まで広がったのは江戸時代からで、時にはおおいに豆まきが行われていたようです。豆まきの習慣が大みそかから節分の日に変わったということです。これは暦の関係で旧暦の大みそかがこの時期になるようです。そして、季節の変わり目というのは妖怪だとか鬼だとかが現れている疫病や災いをもたらすという言い伝えがあります。ですから、この季節の変わり目の節分に豆まきをす

るようになったと言います、その巻いた豆は福豆と言ひ、年の数だけを食べると幸せになるといいます。年を取るとなかなかそれだけの数は食べられません。かえって腹をこわすということとなります。最近豆まきより恵方巻さらしいです。その年の恵方に向かって巻き寿司に願い事をしながら一本を黙々と食べることが流行っているようですがこれはこの地域ではなかった習慣です。これもここ数年マスコミが、大いに取り上げるものですからだいぶ広まったようです。あの、バレンタインも同様にチョコレート屋さんが販促のためにチョコレートを売るように仕掛けました。ところで、恵方巻はなんで寿司を食うのかわかりませんが、いったい寿司屋さんが仕掛けたのか、またはコンビニ屋さんが仕掛けたのか？よくわかりませんが、とにかく今、消費が低迷していますので大変いいと思います。これで挨拶いたします。

幹事報告 天野勝美 幹事

- 例会変更のお知らせはお手元の資料をご確認下さい。
- 本日の例会終了後、理事会がごさいます。
- 次週は法定休日により、例会はお休みとなります。

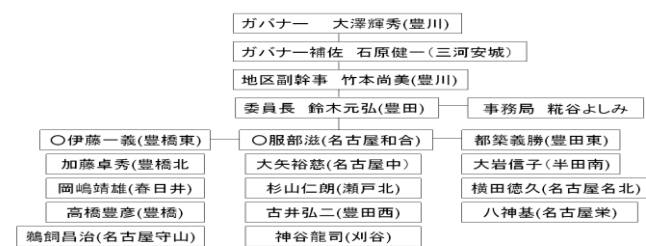
クラブフォーラム



地区環境保全委員長 鈴木元弘 君
 『地区環境保全委員会活動報告』

本日はお時間をいただきまして大変恐縮しております。さて、今日は本当に寒かったですね。私の自宅はここより5度も気温が低いところに住んでいます。今日は立春です。春が立つ・・・私は国会中継を見て小沢に腹が立つ。そして、皆さんの答弁は本当に癪に障りますね。今、国会の中で日本政府はマイナス 25%の削減目標を出しました。そして、その地球温暖化問題に大いに注目しています。麻生政権では環境関連法案が沢山できました。エコポイントとかエコカー減税とか出ました。では今回の25%削減を目標達成させるのであればよほどの強制的な規制がなければ無理だと思います。そこから今度どのような法案が出るのか注目しているところです。それではここからは地区の活動報告を行います。

RI2760地区09-10年度
地区環境保全委員会



地球温暖化の問題は、私たちの目の見えないところで進み突如として、その姿を現してくる。今、やらなければ・・・大変なことになる。

『地球環境問題』

野生の生き物が絶滅する問題 ゴミ問題⇒地球温暖化
 地球環境問題といえども、それは私たちが住んでいる地域の、あるいは、私たちの周りの環境問題の合計である。

『野生の生き物が絶滅する問題』

毎日100~300種の生物が絶滅している。(1年で4,000種)
 このままいくと今後20~30年までに地球上の生物の4分の1が絶滅する危険性がある。一年に本州の約半分(1,140 万ha)の熱帯雨林が消滅している。戦後50年のうち地球上のほぼ半分が消滅してしまった。このままいけば2075年には地球上から熱帯雨林は消滅する。

『地球温暖化』

平成19年2月2日、地球温暖化に関する自然科学的な根拠について最新の知見を取りまとめた、気候変動に関する政府間パネル(IPCC)の第4時報告書第1作業部会報告書が採択された。これを機に、気候変化を研究する科学者から国民へ向けて、気候の安定化に向けて直ちに行動することを呼びかける、緊急メッセージがされた。温暖化がおきて・・・

- ・過去100年間で地上平均気温の上昇が0.74℃であると明かされた
- ・海水面は17cm上昇し、北極海の海面積は急速に減少し、永久凍土の融解も進んでいる。
- ・大気中の水蒸気の増加と共に、集中豪雨が世界的に増加する一方、干ばつの影響を受ける地域も増加している。
- ・そして熱帯低気圧の強度が増加していることが示唆されている。
- ・地球上の生態系が急激な変化についていけず、死滅のリスクにさらされている。
- ・大規模な水不足、農業への打撃、感染症の増加、自然災害の激化など、様々な悪影響が複合的に生じるおそれ強い。
- ・このまま続くと、今世紀末には平均気温の上昇は4℃に達すると予測されている。このような温暖な気候が数千年続くグリーンランドの水は最終的には消滅し海面水位を7m上昇させるだろう。

地球環境問題を解決する二つの方法

1. 野生の生き物が暮らせる自然を守り育てる。
 ・地球上の多様な生物をその生息環境とともに保全する。
 ・生物資源を持続可能であるように利用する。
 ・遺伝資源の利用から生ずる利益を公正かつ公平に分配する。
2. 低炭素社会の構築
 1992年 地球環境サミット・・・ブラジル リオ・デ・ジャネイロ
 気候変動枠組条約 生物の多様性に関する条約
 1997年 京都COP3・・・京都議定書
 温室効果ガス排出量を90年水準に比べ2008-2012年の間に6%削減
 2008年 洞爺湖サミット・・・Cool Earth50
 2050年までに世界全体の排出の50%削減を達成するという目標のビジョンを気候変動枠組条約の全締結国と共有し採択することを求める。
 2009年 日本政府 2013~2020年 中間目標
 日本の温室効果ガス排出量を2005年比14%削減する
 新政権 2020年までに温室効果ガス排出量90年比25%削減
 COP15・・・デンマーク コペンハーゲン
 2013年以降の地球温暖化対策を決定し各国の同意を求めた
 2010年 COP10・・・名古屋市にて開催

『ロータリーのアプローチ』

ロータリーの環境保全プロジェクトへの関与は、創立者ポール・ハリスにさかのぼる。ロータリアンは過去100年間に、公園や環境保全地域の設立から地域社会のリサイクル・プログラムに及ぶ数千件のプロジェクトを実施してきた。
 ・環境問題についての意識向上
 ・持続可能な土地管理と保全の推進
 ・責任ある水利用と廃棄物管理の推進
 ・エネルギー効率の改善と汚染消滅
 ・安全な水と基本的衛生設備へのアクセスの改善

『ロータリーとして行動する』

- ・地元社会と世界各地で、環境に影響する問題が何かを学ぶ。
- ・他の組織、地域社会、政府がどのように取り組んでいるか学ぶ。
- ・クラブが地元社会の環境対策として行えることを検討する。
- ・地域社会に環境保全の為のどのような支援源があるか発見する。
- ・地域社会にある既存の資源を生かして、環境を改善する。
- ・地元社会をプロジェクトに関与させる。
- ・プロジェクトの成功を評価する方法を開発する。

『地区環境保全委員会として』

- ・各クラブの活動の基盤となるべく環境情報を広く伝える
- ・COP10(2010年10月開催)に関する情報の提供
- ・第1回環境保全委員長会議(10/23 名古屋クレストンホテル) 60クラブ 71名参加/講演:稲垣愛知県副知事
- ・第2回環境保全委員長会議(5/21予定 名古屋クレストンホテル) 08-09年度ガバナー賞受賞の4RC事業報告会を開催

ニコボックス

本日の当番 **鶴飼正男 君**



●鈴木元弘君
 本日は地区環境保全委員会の活動報告をさせて頂きます。皆様の企業で、家庭で少しでも環境保全に取り組んで頂けるよう祈念し投金致します。

●河原秀紀君
 ニコ当番の鶴飼様にはお世話になっております。昨年の4月から息子がトヨタさんでお世話になっており、今後共よろしくお願ひします。

●佐藤博文君
 鶴飼さんに入会の推薦を頂いたお陰で、素晴らしいメンバーの方々とお知り合いになる事ができました。末永いお付き合いをお願い致します。

●磯島吉晴君
 鶴飼様とはJAZZやワインのお話をさせて頂き、楽しくお付合いをさせて頂いております今後共お付合いの程、よろしくお願ひ致します。

●友情投金

加藤直樹	鈴木秀和	永田一夫	渡邊寿也	杉浦 毅
荒木 徹	篠田 徹	赤松 明	伊藤 勲	中根富夫
里村平蔵	後藤尚之	岡田勝美	下地正孝	鈴木万衛
三宅英臣	片田直幸	浅井昭夫	大山輝美	天野勝美
宮戸優治郎	伴 征雄	鈴木賢三	市川善英	山内一英
杉浦弘高	斎藤正吉	永井英雄	福田正夫	小野雅道
神谷和利	梅村泰弘	太田雄介	白木 隆	杉浦秀明
坪井敦也	光岡主税	梅村正明	酒井法丈	横山眞久
鈴木隆太	鈴木幸伸	光岡新吾	米山和浩	河合弘義
小島洋一郎	神谷典之	杉浦正典	奥田清仁	村上雅則
清水伸吉	藤村匡泰	藤井伸三	早川文喜	

●鶴飼正男君
 多額のご投金感謝致します。トヨタ車の件では色々ご心配をおかけし申し訳ありません。信頼回復に向けて鋭意努力しておりますが、できれば逆風が少しでも早く鎮静化する事を願ひ投金させて頂きます。

出席状況 **出席委員会 杉浦秀明 君**

例会日	会員数	対象会員	欠席者	出欠会員	出席率
2/4	84名	73名	12名	5名出	84.62%

先々週(1/21)の修正出席率・・・97.40%

次回の例会

第2416回
 日時 22年2月25日(木) 12:30~13:30
 場所 ホテルトヨタキャッスル
 卓話 永井英雄君

豊田ロータリークラブ
 〒471-0034 豊田市小坂本町1-4-12
 Tel 0565-32-5555 Fax 0565-32-5559
 E-mail office@toyotarc.jp HP <http://www.toyotarc.jp>